

346 ビルクマイヤー博士近信

〔『法学新報』第23巻9（268）号 大正2年10月1日〕

○ビルクマイヤー博士近信 去る九月六日附を以てビルクマイヤー博士より大場博士に宛左の書面に著したりと云ふ

謹啓生か一昨日秋季旅行より帰宅致候処奥田文庫所蔵ビルクマイヤー文庫書籍目録と題する書籍五冊到着致居候生は此書面に依り貴下の御懇切なる新しき証拠に対し心よりの謝意を表し同書の序言に因り貴下か小生の文庫授受に関し特別にし

て且つ喜捨的方法に於て御尽力相成りたることを感佩仕候

昨日生は八月二日附の貴下の懇切なる書状を受領致候同書に依り文部大臣奥田博士か美麗なる屏風一双を御贈与相成りたる由拜見致候右は小生に対する大なる榮譽にして此点に付き貴下より小生の感謝の意を奥田博士に対し御伝被下度願上候尤も右品受取次第小生自身大臣閣下に対し謝意可申述候

又貴下か同国人を小生に対し御紹介被下候は小生の喜悅に堪へざる処に候小生は彼に必要なる総ての事を致すべく且又妻は彼を拙宅に請待可致候生は貴下の書状に依り貴下御令聞及び御子供衆の御健勝なることを承り喜悅に不堪候生は貴下に対し吾吾に於ても同様なることを御報申上候

妻並に生は此頃愉快なる旅行を致候其は上部伊太利の湖水に沿へる瑞西を、次にエンサジンを、次にボーデンゼー(湖水)を通過し帰宅致したる旅行に候併し再ひ美しきミュンヘンに帰り候も亦別段に愉快に候吾吾両名より貴下並に御令聞に対する敬意を表し候

ドクトル、フオン、ビルクマイヤー